

「人工呼吸器使用者の私がハワイに行って感じたこと ～重度障害者の海外旅行における、福祉用具や交通アクセスの課題～」



米田進一氏
所属：兵庫頸髄損傷者連絡会



宮野秀樹氏
所属：RESJA関西支部幹事
兵庫頸髄損傷者連絡会

イベント名：バリアフリー2018 出展社ワークショップ

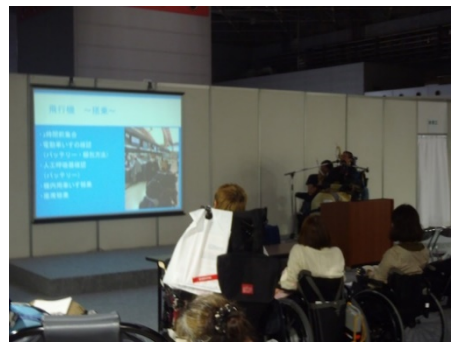
開催日時：2018年4月21日（土）

開催場所：インテックス大阪 ワークショップ会場第2会場

司会：中村俊哉 所属：RESJA理事・関西支部幹事/福祉のまちづくり研究所

パネル進行：剣持悟 所属：RESJA理事・関西支部幹事/川村義肢株式会社

参加者数：67人



去る、2018年4月21日（土曜日）バリアフリー2018会場において、出展者ワークショップ「人工呼吸器使用者の私がハワイに行って感じたこと～重度障害者の海外旅行における、福祉用具や交通アクセスの課題～」を開催しました。

頸髄損傷者で人工呼吸器や電動車椅子を使用している米田進一（所属：兵庫頸髄損傷者連絡会）さんより、自身がハワイ旅行に行った際の、旅行の準備や用具等の手配、旅行時の工夫などについて報告が行われました。併せて、その旅行に同伴した宮野秀樹さんより、米田さんの旅行をサポートした視点から補足説明があり、その後剣持さんのコーディネートのもと、パネルディスカッションが行われました。

車椅子ユーザーやそのご家族からの、旅行の手配等についての具体的な質問等も多数あり、大変盛況なイベントとなりました。